

第7回
「大学1、2年生が就職したいと思う
企業・業種ランキング」
調査

2021年11月

あなたの会社の **e**-審査部
リスクモンスター株式会社
<https://www.riskmonster.co.jp>

■ 調査の概要

1. 調査名称

第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」調査

2. 調査方法

インターネット調査

3. 調査エリア

全国

4. 期間

2021年9月30日(木)～10月6日(水)

5. 調査対象者

大学1年生および2年生の男女個人

6. 調査対象企業と選定方法

各業界の大手企業・組織 200社を抽出

7. 有効回収数

600サンプル

8. 回答者の属性

性別・学年別

	1年生	2年生	合計
男性	150	150	200
女性	150	150	200
合計	300	300	600

地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
25	30	258	69	133	44	41	600

※地域は、現在の所在地を集計

1. 調査結果

[1] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ランキング結果

「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」のランキング1位は「地方公務員」(回答率 7.7%)であった。次いで「国家公務員」が2位(同 6.8%)、「楽天」が3位(同 5.0%)となり、以下4位「グーグル(Google)」、「任天堂」(各同 4.8%)、6位「アップル(Apple)」(同 4.3%)、7位「トヨタ自動車」(同 4.0%)、8位「アマゾン(Amazon)」(同 3.7%)と続いた。

業種としては、製造業が9社(任天堂、アップル(Apple)、トヨタ自動車、森永乳業、ソニー、パナソニック、資生堂、味の素、花王)と最も多いた結果となった。次いで、インターネット附随サービス業が3社(楽天、グーグル(Google)、LINE)、娯楽業(ソニー・ミュージックエンタテインメント、オリエンタルランド)、テレビ放送業(TBS、日本テレビ)が各2社ずつランクインした。

前回調査に続き公務員がトップ2を占め、人気の根強さがみられた。民間企業では、2020 年4月より携帯キャリアに参入し話題となり、前回調査時で大幅にランクアップしていた「楽天」(前々回 45 位→前回8位→今回3位)が更にランクを上げてトップとなり、「グーグル(Google)」、「任天堂」と続いた。前回からの順位変動としては、「森永乳業」(前回 45 位→今回9位)や「資生堂」(前回 45 位→今回 12 位)、「LINE」(前回 45 位→今回 20 位)のランクアップが目立った。(図表 A)

一方で、「全日本空輸(ANA)」(前回7位→今回 31 位)、「東海旅客鉄道(JR東海)」(前回 10 位→今回 31 位)、「西日本旅客鉄道(JR西日本)」(前回 20 位→今回 35 位)がトップ 20 圈外にランクダウンしており、旅客減少の影響を受ける航空業界、鉄道業界は順位を下げる結果となった。

官民別の就職先の志望割合としては、「国内民間企業」(前回 47.5%→今回 41.5%)への就職を志望する割合が低下し、調査以来最低水準となった。(図表B)

特に男性において、「国内民間企業」(前回 49.0%→今回 36.7%)を志望する割合は 10 ポイント以上低下した。就職先の受け皿としては、国内民間企業が最も広いことを考慮すると、志望割合が4割程度という結果は決して高いとはいえないだろう。

[2] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／選択理由

就職したい企業を選択した理由について、自由回答で尋ねたところ、1位の「地方公務員」、2位「国家公務員」共に、「安定している」が多数を占める中で、「地方公務員」においては「地元に貢献したい」、「地元で働けるから」など、地元への愛着が垣間見え、「国家公務員」では、「給料が良さそう」、「安定した収入」といった収入面に関する意見が多くみられた。3位「楽天」や、4位「グーグル(Google)」、「任天堂」の選択理由では「自身がサービスをよく利用するため」、「サービス・製品が好きだから」など自身が身近に利用しているサービスや製品を提供している会社を選択している傾向がうかがえる。(図表C)

[3] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／男女別比較

就職先として望む企業を男女別に集計したところ、男性が望む就職先は、前回9位の「国家公

務員」(同 8.3%)が大きく順位を上げて第2回調査時以来1位となり、2位「地方公務員」(同 8.0%)3位、「グーグル(Google)」「トヨタ自動車」「アップル(Apple)」(同 6.3%)と続いた。このほか、女性では上位にランクインしていない「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」「東海旅客鉄道(JR 東海)」「西日本旅客鉄道(JR 西日本)」の JR 各社が人気を維持し、「任天堂」「バンダイ(BANDAI)」「コナミ」「スクウェア・エニックス(スクエニ)」などゲーム開発会社が高い人気を得た。

一方、女性が望む就職先のランキング1位は「地方公務員」(同 7.3%)となり、次いで「森永乳業」(同 6.0%)が2位、「国家公務員」「資生堂」(同 5.3%)が3位となった。女性においては、「森永乳業」「山崎製パン」「明治」「グリコ」「タニタ」など食料品関連業界が高い人気となつた一方で、前回まで女性からの人気が根強かった航空各社がランクイン 20 位圏外となつた。長引くコロナ禍による業績への影響がニュースでも度々報道されていることが大学1、2年生の目に止まり、人気に影響は及ぼしていると推察される。(図表D)

[4] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／文理別比較

就職先として望む企業を文理別に集計したところ、文系が望む就職先ランキング1位は、「地方公務員」(回答率 10.1%)となり、次いで「国家公務員」(同 6.4%)が2位、「楽天」(同 5.7%)が3位となった。前回までトップ 10 にランクインしていた「東海旅客鉄道(JR 東海)」「東日本旅客鉄道(JR 東日本)」の鉄道各社はいずれもランキング 20 位圏外となつた。

一方、理系が望む就職先ランキングは、「国家公務員」(回答率 7.5%)が理系では初の1位となり、次いで2位が「トヨタ自動車」(同 7.1%)、3位が「アップル(Apple)」(同 6.1%)となつた。また、民間企業でトップ 20 にランクインした 24 社のうち製造業が 17 社と7割強を占めており、大学で学んでいる専門知識を活かして、開発や製造の現場で働きたいという志向がうかがえる結果となつた。(図表E)

[5] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就職先選定方法

就職先選定における学生の行動基準について調査したところ、以下の結果が得られた。

将来望む就業の形としては、「出世して高収入を得たい」(回答率 24.3%)が1位、次いで「優良企業で安定的に働きたい」(同 23.8%)が2位となり、前回1位の「プライベートを優先させたい」(同 23.7%)は3位に下落した。性別では「男性」、文理別では「理系」において「出世して高収入を得たい」という意見が多い一方で、「女性」、「文系」では「優良企業で安定的に働きたい」、「プライベートを優先させたい」という意見が多い結果となつた。属性によって将来望む就業の形が異なる傾向がみられた。(図表 F)

就職先の選定において気になる点としては、「給与額」(回答率 50.7%)が1位、「勤務地」(同 38.2%)が2位、「福利厚生」(同 30.2%)が3位となつた。上位3項目は、順位含め前回調査と同様の結果となり、「給与額」、「勤務地」、「福利厚生」に対する関心の高さがうかがえる。(図表 G)

また、「給与額」について、最低限実現したい生涯最高年収を調査したところ、「600 万円以上 800 万円未満」(同 18.5%)が最も多く、「1,000 万円以上 2,000 万円未満」(同 17.7%)、「800 万円

以上 1,000 万円未満」(同 15.7%)の順となった。給料面については、7割超の学生が民間企業の正規雇用における平均年収(496 万円:令和2年度給与実態統計調査)を超える 500 万円以上の年収を最低限達成したいと考えており、4人に1人は「1,000 万円以上」(同 25.5%)の高い年収を求めていることがわかった。

最低限達成したい生涯最高年収は、女性より男性の方が高く、就活生よりも大学1、2年生の方がやや高い傾向が表れる結果となった。(図表 H)

大学1、2年生に対して、就職活動に備えて取り組んでいることを確認したところ、「授業の履修」(同 43.7%)、「アルバイト」(同 33.7%)、「特に何もしない」(同 31.3%)、「資格取得のための勉強」(同 27.7%)の順となり、各項目で前回調査と概ね同様の回答率となった。また、いずれの属性においても、「授業の履修」が1位となっているが、1年生では「特に何もしていない」(回答率 34.3%)が2位となり、2年生(同 28.3%)に比べ6ポイント高い結果となった。一方で、2年生においては、「アルバイト」(回答率 35.3%)、「資格取得のための勉強」(同 30.0%)、「サークル活動」(同 15.3%)など、具体的に活動している割合が1年生に比べて高く、就職に向けた準備が進んでいる様子がうかがえる。(図表 I)

就職先を選定する際の意思決定手段について調査したところ、「親の意見を参考にしながら、自分の意志で決める」(同 45.0%)が最も多く、次いで「自分の意志のみで決める」(同 33.3%)、「友人・知人の意見を参考にしながら、自分の意志で決める」(同 16.2%)の順となり、前回調査と同様に、就職先は自らの意志で決めたいと考えている学生が多い結果となった。

性別でみると、「女性」では「親の意見を参考にしながら、自分の意志で決める」(同 51.0%)が半数を超えた一方で、男性では約4割が「自分の意志のみで決める」(同 37.3%)と回答しており、男性よりも女性の方が親の意見を参考にしようと考えていることがわかった。(図表 J)

[6] 「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就活生が就職したい企業ランキングおよび5年前調査との比較

本調査を 2021 年3月に就活生を対象に実施した「第7回 就職したい企業・業種ランキング調査」と比較すると、両調査ともトップ2を公務員が占め、10 社の重複がみられるなど、同様の企業を選択する様子がみられた。また、コロナ禍で影響を受けた「航空業」、「鉄道業」は、大学1、2年生、就活生共に概ねランクダウンしている。一方で、大学1、2年生は、「娯楽業」、「テレビ放送業」が2社ずつランクインし、就活生では「出版社」が2社ランクインするなど、志望する業界に違いもみられた。(図表 K)

また、5年前の 2016 年8月に実施した「第2回、大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」と比較すると、トップ 20 における企業の重複は半分程度となった。

第2回調査時の 2016 年はリオデジャネイロオリンピックが開催された年である。また、映画「君の名は」の大ヒットやポケモン GO のリリース、VR ゲーム機が普及した VR 元年でもあり、エンタメ業界で明るいニュースがみられた。これらの背景もあり、5年前の調査においては、ゲーム開発企

業が4社ランクインしている。この他、鉄道業、銀行業、医薬品製造業が2社ずつランクインする一方で、今回の調査では、インターネット付随サービス業が3社、電気機械器具製造業が3社ランクインしている。公務員がトップ2を占めるなど傾向が変わらない面もあるが、時代背景の変化に伴い、就職したいと思う企業に変化がみられた。(図表L)

2. 総評

第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」では、3回連続で公務員が1、2位を維持しており、男女別、文理別のいずれの属性においても、公務員がトップとなつた。大学に入学したばかりで就職活動にはまだ縁遠い大学1、2年生にとって公務員は「安定」の代名詞として引き続き人気がある様子が表れている。

就職先選定においては、「給与額」が企業選定の最重要ポイントとなっており、4人に1人は1,000万円以上の年収を最低限実現したいと考えていることがわかった。大学1、2年生は、就活生に比べて求める年収がやや高い傾向にあり、企業研究が進み現実的な収入イメージを有している就活生よりも、社会人の収入に対して夢や希望を有している様子がうかがえよう。

民間企業では、「楽天」、「Google」など身近なインターネットサービスを提供する企業や、「任天堂」、「アップル(Apple)」といった、日常的に使われる電子端末の製造企業が上位にランクインした。これらの企業を選択した理由として、当該企業の製品、サービスが好きだからと言った回答が多くみられ、「身近に感じる企業」と「就職したい企業」がリンクしていることがうかがえる。

5年前に実施した調査と比較すると、社会人や就活生に比べ世間の関心に疎い大学1、2年生においても、就職先に選定される上位企業は半分入れ替わっている。生活環境や流行の移り変わりに伴い、大学1、2年生にとって身近な企業が変容している様子もみられた。

また、2021年3月に就活生を対象に実施した調査と比較すると、いずれの調査においても、コロナ禍の影響による業績悪化が表面化している企業がランクダウンしており、就職活動の現実味が乏しい大学1、2年生においても、現在の社会情勢が就業先選定に影響を及ぼしているといえる。しかしながら、就職活動に備えての活動状況は前回調査から変化がなく、就職内定率がリーマン・ショック以来10年ぶりに悪化した昨今においても、将来訪れる就職活動に備えた行動に変化はみられない。

長引くコロナ禍により、学生は就職活動での自己PRにつながる対外活動がしづらい状況にある。このような環境下において学生には、大学入学時から社会に出ることをイメージし、周囲と差別化した自分だけの経験を積むことを求められているといえよう。一方で、企業は、優秀な学生を採用するために自社の認知度を高め、大学1、2年生のうちから自社への就職意欲を喚起するような取り組みを行い、他社に先んじて就職先の候補として挙げられる採用戦略が求められているのではないだろうか。

図表A 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ ランキングベスト20

(n=600／複数回答)

順位	変動	企業名	都道府県	業種	回答率
1	→ (±0)	地方公務員	-	公務	7.7%
2	→ (±0)	国家公務員	-	公務	6.8%
3	↑ (+5)	楽天	東京都	インターネット付随サービス業	5.0%
4	↑ (+1)	グーグル(Google)	東京都	インターネット付随サービス業	4.8%
4	↑ (+1)	任天堂	京都府	玩具製造業	4.8%
6	↓ (▲2)	アップル(Apple)	東京都	電気機器製造業	4.3%
7	↑ (+2)	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	4.0%
8	↑ (+4)	アマゾン(Amazon)	東京都	無店舗小売業	3.7%
9	↑ (+36)	森永乳業	東京都	食料品製造業	3.5%
10	↑ (+7)	ソニー・ミュージックエンタテインメント	東京都	娯楽業	3.3%
11	↓ (▲8)	ソニー	東京都	電気機器製造業	3.0%
12	↑ (+3)	パナソニック	大阪府	電気機器製造業	2.8%
12	↑ (+14)	TBS	東京都	テレビ放送業	2.8%
12	→ (±0)	東日本旅客鉄道(JR東日本)	東京都	鉄道業	2.8%
12	↑ (+33)	資生堂	東京都	化粧品製造業	2.8%
12	↑ (+14)	エイベックス(Avex)	東京都	映像・音声・文字情報制作業	2.8%
17	↑ (+6)	日本テレビ	東京都	テレビ放送業	2.7%
17	↓ (▲5)	日本航空(JAL)	東京都	航空運輸業	2.7%
17	↑ (+3)	オリエンタルランド	千葉県	娯楽業	2.7%
20	↑ (+25)	LINE	東京都	インターネット付随サービス業	2.5%
20	↑ (+15)	味の素	東京都	食料品製造業	2.5%
20	↑ (+10)	花王	東京都	化学品製造業	2.5%

図表B 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／官民別の志望割合

(n=600／単一回答)

順位		全体		1年生	2年生	男性	女性
		今回	前回				
1	国内民間企業	41.5%	47.5%	43.0%	40.0%	36.7%	46.3%
2	公務員	31.3%	28.5%	28.7%	34.0%	30.3%	32.3%
3	起業したい	10.0%	9.5%	14.0%	6.0%	11.0%	9.0%
4	外資民間企業	5.7%	4.0%	6.3%	5.0%	8.3%	3.0%
-	その他	11.5%	10.5%	8.0%	15.0%	13.7%	9.3%

※背景色有りは、上位2項目

図表C 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／ランキングベスト20 選択理由

順位	企業名	選択理由	学年・性別・文理
1	地方公務員	収入が安定している上に地元でも働けるかもしれないから	2年・男性・文系
1	地方公務員	スポーツ系につきたい	1年・女性・文系
1	地方公務員	行政の仕事をしたい	1年・女性・理系
1	地方公務員	教師になりたいから	1年・女性・文系
1	地方公務員	地元に貢献したいから	2年・女性・文系
1	地方公務員	収入が安定しているから	1年・女性・理系
1	地方公務員	地元で地元のためになる仕事をしたいと思ったから	2年・女性・文系
1	地方公務員	安定した職で地方大学に通っているハンデが少なく感じるから	2年・女性・理系
1	地方公務員	安定していて地元で働けるから	2年・女性・文系
1	地方公務員	地元で働くことができる	2年・女性・理系
1	地方公務員	教師を目指しているから	2年・男性・文系
1	地方公務員	市役所に就きたいから	1年・男性・文系
1	地方公務員	教師を目指しているから	2年・男性・文系
1	地方公務員	地元で安定した生活を送りたいから	1年・男性・文系
1	地方公務員	地元が好きだから	2年・男性・文系
1	地方公務員	給料が安定しているから	1年・男性・文系
1	地方公務員	活力が無くなっている地方を蘇らせたいから	1年・男性・文系
2	国家公務員	給料が良さそうだから	1年・女性・文系
2	国家公務員	安定しているから	1年・女性・文系
2	国家公務員	安定	1年・男性・文系
2	国家公務員	働きたい省庁があるから	2年・女性・理系
2	国家公務員	安定しているから	1年・男性・文系
2	国家公務員	給料が安定しているから	2年・女性・文系
2	国家公務員	安定した収入がある	1年・男性・理系
2	国家公務員	自らの性格にいちばんあっているから	1年・女性・文系
2	国家公務員	内訳がいろいろありそうだから	1年・男性・理系
2	国家公務員	給料が安定しているから	2年・男性・理系
2	国家公務員	安定を求む	1年・男性・理系
3	楽天	大手だから	1年・女性・文系
3	楽天	消費者目線で気づいたことや思ったことを改善してみたいと思ったから	1年・女性・文系
3	楽天	楽天のアプリを沢山使っているから	2年・女性・文系
3	楽天	社内の環境や雰囲気が良いから	1年・女性・文系
3	楽天	日本を代表する企業だから	1年・男性・理系
3	楽天	自身がサービスをよく利用するため	2年・男性・文系
3	楽天	NBAの放送権持ってるから	1年・男性・文系
3	楽天	有名だから	1年・男性・文系
4	グーグル(Google)	初めて就きたいと思った企業、収入も雰囲気も良い	2年・男性・理系
4	グーグル(Google)	Googleが好きだから	1年・男性・理系
4	グーグル(Google)	大学で英語を学んでいて、いかせそうだから	2年・女性・文系
4	グーグル(Google)	社風が良さそう	2年・女性・理系
4	グーグル(Google)	大企業だから	2年・女性・文系
4	グーグル(Google)	待遇が良い	1年・男性・文系
4	グーグル(Google)	世界のトップだから	2年・男性・理系
4	グーグル(Google)	世界的一流起業で、やりがいのある仕事ができそうだから	1年・男性・理系
4	任天堂	昔から任天堂のゲームが好きだから	2年・男性・理系
4	任天堂	今後も成長が続くと思うから	2年・男性・理系
4	任天堂	ゲームが好きだから	1年・男性・文系
4	任天堂	自身の希望に則した仕事ができそうだから	1年・男性・理系
4	任天堂	関心があるから	1年・男性・文系
6	アップル(Apple)	素晴らしいブランド、テクノロジー、そして海外での機会	1年・男性・理系
6	アップル(Apple)	有名で新商品に触ることができそうだから	2年・女性・理系
6	アップル(Apple)	アップルの製品と企業理念が好きだから	2年・男性・文系
6	アップル(Apple)	ぜんせかいで有名で最先端な会社だから	1年・女性・理系
6	アップル(Apple)	給与が高そうだから	1年・男性・理系
6	アップル(Apple)	日本最高峰の技術者が集まっているから	1年・男性・理系

順位	企業名	選択理由	学年・性別・文理
7	トヨタ自動車	大企業であるから	2年・男性・理系
7	トヨタ自動車	社内の風通しがよさそうだから	1年・男性・文系
7	トヨタ自動車	車が好きだから	1年・女性・理系
7	トヨタ自動車	日本のトップ企業だから	2年・男性・理系
7	トヨタ自動車	大企業であり、今後も成長していくから	2年・男性・理系
8	アマゾン(Amazon)	ホワイトそう	1年・女性・文系
8	アマゾン(Amazon)	でかいから	2年・男性・理系
8	アマゾン(Amazon)	安定しているから	2年・男性・文系
9	森永乳業	自分が働きたいと思う環境だから	2年・女性・文系
9	森永乳業	チーズがすきだから	1年・女性・理系
9	森永乳業	興味のある分野だから	1年・女性・文系
10	ソニー・ミュージックエンタテインメント	私の好きなアーティストが多数所属しており、また、音楽が好 音楽系の仕事に興味があるから	2年・男性・文系
10	ソニー・ミュージックエンタテインメント	櫻坂46や平手友梨奈に関わりたい	2年・女性・文系
10	ソニー・ミュージックエンタテインメント	海外にたくさん展開しているから	2年・女性・文系
10	ソニー・ミュージックエンタテインメント	音楽に勇気をもらえ、支えられた経験があり、次は自分が音 楽を生み出すアーティストを支える活動ができればと考えたか	2年・男性・文系
11	ソニー	PlayStationが好きだから	2年・男性・文系
11	ソニー	ソニーの製品が好きだから	2年・男性・理系
11	ソニー	大手でちゃんとしてそう	2年・女性・文系
11	ソニー	大企業だから	1年・男性・文系
12	パナソニック	obの主な就職先の一つ	2年・男性・理系
12	パナソニック	バレーボールチームを持っているから	1年・女性・文系
12	パナソニック	さまざまな電化製品を作っていて、魅力を感じるから	1年・男性・理系
12	TBS	テレビ業界に興味があつたため	2年・女性・文系
12	TBS	好きな番組があるから	2年・女性・文系
12	TBS	TBSではドラマが他のテレビ局よりも特に魅力的で強いと思う その制作に自分も関わりたいと思ったから	1年・女性・文系
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	小さい頃は電車が好きだった物心についてからはSuicaの技術 に興味、関心を抱いた	2年・男性・理系
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	大企業で心配が少ないから	2年・男性・文系
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	首都圏の物流を支えていきたいから	1年・男性・文系
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	安定してそうだから	1年・男性・理系
12	資生堂	自分の好きなメーカーだから	2年・女性・理系
12	資生堂	独自の技術を持ち、肌や成分の研究などに力を入れているか	1年・男性・理系
12	資生堂	有名化粧品企業だから	1年・女性・理系
12	資生堂	お客様のことをよく考えているから	2年・女性・文系
12	エイベックス(Avex)	音楽に興味があつたから	1年・女性・理系
12	エイベックス(Avex)	好きなアーティストがおるから	1年・女性・理系
12	エイベックス(Avex)	芸能人デビュー自体	2年・男性・理系
12	エイベックス(Avex)	幼い頃より、音楽に関する仕事に携わりたいという思いがあり その思いから、エイベックスを選択しました	1年・男性・文系
17	日本テレビ	マスメディアに興味	2年・男性・文系
17	日本テレビ	テレビ業界の中で最も好きな企業だから	1年・女性・文系
17	日本テレビ	給料が良さそう	1年・男性・文系
17	日本航空(JAL)	CAになりたいから	2年・女性・文系
17	日本航空(JAL)	将来の夢がツアーコンダクターだから	1年・男性・文系
17	オリエンタルランド	安定しているから	2年・女性・文系
17	オリエンタルランド	ディズニーランド等のテーマパークが好きであるため	1年・男性・文系
17	オリエンタルランド	ディズニーランドの経営に携わりたい	2年・男性・理系
20	LINE	有名企業だから	2年・女性・文系
20	LINE	近年、一気に勢力を伸ばした企業であり、最近もさまざまな事 業をてがけているから	2年・男性・文系
20	LINE	もっとも身近な企業だから	1年・男性・理系
20	味の素	興味がある	2年・女性・理系
20	味の素	イメージが良いから	1年・男性・文系
20	味の素	新しい食品を開発して、人気を上げたいから	1年・男性・理系
20	花王	研究が出来そう	1年・女性・理系
20	花王	慣れ親しんでいる花王の広告業に興味はあつたから	2年・女性・文系
20	花王	自身の専攻が活かせそうだから	2年・男性・理系

図表D 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／男女別ランキング

(n=600／複数回答)

男性			女性		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	国家公務員	8.3%	1	地方公務員	7.3%
2	地方公務員	8.0%	2	森永乳業	6.0%
3	グーグル(Google)	6.3%	3	国家公務員	5.3%
3	トヨタ自動車	6.3%	3	資生堂	5.3%
3	アップル(Apple)	6.3%	5	サンリオ	4.7%
6	任天堂	5.7%	6	楽天	4.3%
6	楽天	5.7%	7	任天堂	4.0%
8	アマゾン(Amazon)	4.7%	7	エイベックス(Avex)	4.0%
8	ソニ	4.7%	7	オリエンタルランド	4.0%
8	東日本旅客鉄道(JR東日本)	4.7%	10	花王	3.7%
11	パナソニック	4.3%	10	TBS	3.7%
12	東海旅客鉄道(JR東海)	4.0%	12	グーグル(Google)	3.3%
13	西日本旅客鉄道(JR西日本)	3.7%	12	山崎製パン	3.3%
13	ソニー・ミュージックエンタテインメント	3.7%	12	日本テレビ	3.3%
15	LINE	3.3%	12	帝国ホテル	3.3%
15	富士通	3.3%	16	明治	3.0%
15	バンダイ(BANDAI)	3.3%	16	グリコ	3.0%
15	コナミ	3.3%	16	コーワー	3.0%
15	スクウェア・エニックス(スクエニ)	3.3%	16	タニタ	3.0%
15	伊藤忠商事	3.3%	16	ソニー・ミュージックエンタテインメント	3.0%

※背景色有りは、男女を通じて共通している企業

図表E 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／文理別ランキング

(n=600／複数回答)

文系			理系		
順位	就職先	回答率	順位	就職先	回答率
1	地方公務員	10.1%	1	国家公務員	7.5%
2	国家公務員	6.4%	2	トヨタ自動車	7.1%
3	楽天	5.7%	3	アップル(Apple)	6.1%
4	グーグル(Google)	4.6%	4	任天堂	5.7%
5	任天堂	4.4%	5	グーグル(Google)	5.2%
6	エイベックス(Avex)	3.6%	6	花王	4.7%
6	ソニー・ミュージックエンタテインメント	3.6%	6	富士通	4.7%
8	アマゾン(Amazon)	3.4%	8	アマゾン(Amazon)	4.2%
8	パナソニック	3.4%	8	森永乳業	4.2%
8	TBS	3.4%	8	日清食品	4.2%
8	アップル(Apple)	3.4%	8	武田薬品	4.2%
12	森永乳業	3.1%	8	大塚製薬	4.2%
12	ソニー	3.1%	8	コナミ	4.2%
12	日本航空(JAL)	3.1%	8	資生堂	4.2%
12	三菱商事	3.1%	15	バンダイ(BANDAI)	3.8%
16	LINE	2.8%	15	楽天	3.8%
16	サンリオ	2.8%	15	東日本旅客鉄道(JR東日本)	3.8%
16	日本テレビ	2.8%	15	地方公務員	3.3%
16	伊藤忠商事	2.8%	15	味の素	3.3%
16	ニトリ	2.8%	20	明治	2.8%
16	オリエンタルランド	2.8%	20	旭化成	2.8%
※背景色有りは、文理を通じて共通している企業					
			20	日本マイクロソフト	2.8%
			20	ソニー	2.8%
			20	スクウェア・エニックス(スクエニ)	2.8%
			20	東海旅客鉄道(JR東海)	2.8%
			20	ソニー・ミュージックエンタテインメント	2.8%

図表F 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／将来望む就業の形

(n=600／単一回答)

順位	就業の形	全体		1年生	2年生	男性	女性	文系	理系
		今回	前回						
1	出世して高収入を得たい	24.3%	22.3%	23.7%	25.0%	31.3%	17.3%	21.9%	28.8%
4	優良企業で安定的に働きたい	23.8%	22.8%	24.7%	23.0%	19.3%	28.3%	24.7%	22.2%
3	プライベートを優先させたい	23.7%	23.0%	23.0%	24.3%	23.0%	24.3%	25.8%	19.8%
2	スキルアップにつながる仕事をしたい	12.3%	15.3%	12.7%	12.0%	11.7%	13.0%	10.6%	15.6%
6	仕事を通して社会貢献したい(社会貢献志向)	7.3%	10.3%	6.7%	8.0%	8.7%	6.0%	7.5%	7.1%
7	将来、海外で働きたい(海外志向)	6.0%	3.0%	7.0%	5.0%	3.7%	8.3%	6.2%	5.7%
5	安定性はなくともフリーランスで働きたい	2.5%	3.5%	2.3%	2.7%	2.3%	2.7%	3.4%	0.9%

※背景色有りは、上位2項目

図表G 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就職先選定において気になる点

(n=600／複数回答)

順位		全体		1年生	2年生	男性	女性	文系	理系
		今回	前回						
1	給与額	50.7%	55.0%	52.3%	49.0%	54.0%	47.3%	48.7%	54.2%
2	勤務地	38.2%	43.3%	38.0%	38.3%	37.3%	39.0%	36.6%	41.0%
3	福利厚生	30.2%	30.8%	30.0%	30.3%	27.0%	33.3%	30.7%	29.2%
4	雇用形態	23.2%	23.5%	22.7%	23.7%	21.0%	25.3%	25.0%	19.8%
5	企業の規模	23.2%	20.5%	23.3%	23.0%	29.7%	16.7%	21.6%	25.9%
6	残業時間	15.7%	13.5%	14.0%	17.3%	15.7%	15.7%	17.0%	13.2%
7	企業の業績	11.3%	10.3%	11.7%	11.0%	14.7%	8.0%	11.6%	10.8%
8	労働時間の規則性	10.5%	9.5%	8.7%	12.3%	10.0%	11.0%	9.8%	11.8%
9	働き方改革への取り組み状況	9.7%	12.3%	8.7%	10.7%	9.7%	9.7%	10.8%	7.5%
10	職種(ホワイトカラーORブルーカラー)	6.8%	1.5%	6.0%	7.7%	5.0%	8.7%	6.4%	7.5%
11	転勤や移動の頻度	6.3%	4.5%	6.7%	6.0%	4.7%	8.0%	6.4%	6.1%
12	評価制度	6.2%	6.3%	6.0%	6.3%	9.3%	3.0%	5.4%	7.5%
13	残業代の有無	5.8%	5.8%	7.0%	4.7%	4.7%	7.0%	4.6%	8.0%
14	両親の職業	5.5%	4.5%	5.0%	6.0%	3.7%	7.3%	5.4%	5.7%
15	事件・事故の有無	3.0%	3.0%	3.3%	2.7%	3.3%	2.7%	3.4%	2.4%
16	コンプライアンスへの取り組み状況	2.8%	5.0%	3.0%	2.7%	2.0%	3.7%	3.1%	2.4%
17	その他	1.8%	2.0%	1.7%	2.0%	2.3%	1.3%	1.5%	2.4%
18	社内イベント・飲み会の頻度	1.0%	0.0%	1.3%	0.7%	1.3%	0.7%	1.0%	0.9%

※背景色ありは、上位3項目

図表H 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／

最低限実現したい生涯最高年収における第5回「就職したい企業・業種ランキング」との比較

(n=600／単一回答)

年収	全体		1年生	2年生	男性	女性	文系	理系	就活生全体
	今回	前回							
300万円未満	6.5%	7.3%	5.3%	7.7%	5.3%	7.7%	6.4%	6.6%	7.2%
300万円以上400万円未満	8.4%	6.3%	9.7%	7.0%	4.7%	12.0%	8.5%	8.0%	9.6%
400万円以上500万円未満	10.8%	12.3%	11.0%	10.7%	5.0%	16.7%	10.8%	10.8%	11.0%
500万円以上600万円未満	14.6%	16.8%	15.0%	14.3%	13.0%	16.3%	15.5%	13.2%	13.4%
600万円以上800万円未満	18.5%	20.3%	18.0%	19.0%	17.3%	19.7%	18.6%	18.4%	22.6%
800万円以上1000万円未満	15.7%	13.5%	14.7%	16.7%	20.3%	11.0%	14.7%	17.5%	12.4%
1,000万円以上2,000万円未満	17.7%	14.0%	17.7%	17.7%	25.7%	9.7%	17.5%	17.9%	14.6%
2,000万円以上	7.8%	9.8%	8.7%	7.0%	8.7%	7.0%	8.0%	7.5%	8.0%

※背景色ありは、上位3項目

図表I 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就職活動に備えての活動状況

(n=600／複数回答)

順位		全体		1年生	2年生	男性	女性	文系	理系
		今回	前回						
1	授業の履修	43.7%	42.0%	46.3%	41.0%	45.3%	42.0%	39.9%	50.5%
2	アルバイト	33.7%	31.3%	32.0%	35.3%	32.7%	34.7%	29.6%	41.0%
3	特に何もしていない	31.3%	31.3%	34.3%	28.3%	30.7%	32.0%	34.5%	25.5%
4	資格取得のための勉強	27.7%	27.0%	25.3%	30.0%	28.3%	27.0%	24.2%	34.0%
5	サークル活動	13.2%	14.0%	11.0%	15.3%	13.3%	13.0%	12.6%	14.2%
6	業界研究	5.2%	5.5%	3.0%	7.3%	7.0%	3.3%	4.9%	5.7%
7	公務員試験のための勉強	4.8%	6.3%	2.0%	7.7%	5.0%	4.7%	5.2%	4.2%
8	企業のインターンシップへの参加	3.2%	5.8%	1.7%	4.7%	3.7%	2.7%	3.9%	1.9%
9	OB／OG訪問	0.2%	1.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%	0.3%	0.0%

※背景色ありは、上位2項目

図表J 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／就職先選定における意思決定手段

(n=600／単一回答)

順位		全体		1年生	2年生	男性	女性	文系	理系
		今回	前回						
1	親の意見を参考にしながら、自分の意思で決める	45.0%	45.5%	43.3%	46.7%	39.0%	51.0%	41.5%	51.4%
2	自分の意向のみで決める	33.3%	29.3%	35.7%	31.0%	37.3%	29.3%	35.8%	28.8%
3	友人・知人の意見を参考にしながら、自分の意思で決める	16.2%	16.3%	16.0%	16.3%	18.7%	13.7%	16.5%	15.6%
4	親の意見を最重要視して決める	3.2%	4.3%	3.0%	3.3%	2.7%	3.7%	3.6%	2.4%
5	友人・知人の意見を最重要視して決める	2.3%	4.8%	2.0%	2.7%	2.3%	2.3%	2.6%	1.9%

※背景色ありは、上位2項目

図表K 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／

第7回「就職したい企業・業種ランキング」との比較

就職したい企業(1、2年生)				就職したい企業(就職活動生)			
順位	企業名	業種	回答率	順位	企業名	業種	回答率
1	地方公務員	公務	7.7%	1	地方公務員	公務	23.8%
2	国家公務員	公務	6.8%	2	国家公務員	公務	14.6%
3	楽天	インターネット付随サービス業	5.0%	3	グーグル(Google)	インターネット付随サービス業	7.6%
4	グーグル(Google)	インターネット付隨サービス業	4.8%	4	明治	食料品製造業	6.6%
4	任天堂	玩具製造業	4.8%	5	アマゾン(Amazon)	無店舗小売業	6.0%
6	アップル(Apple)	電気機器製造業	4.3%	6	味の素	食料品製造業	5.4%
7	トヨタ自動車	自動車製造業	4.0%	6	日本赤十字社	医療事業	5.2%
8	アマゾン(Amazon)	無店舗小売業	3.7%	8	森永乳業	食料品製造業	4.6%
9	森永乳業	食料品製造業	3.5%	9	ソニー	電気機械器具製造業	3.8%
10	ソニー・ミュージックエンタテインメント	娯楽業	3.3%	9	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	3.8%
11	ソニー	電気機器製造業	3.0%	9	全国農業協同組合連合会(JA全農)	政治・経済・文化団体	3.6%
12	パナソニック	電気機器製造業	2.8%	12	日清食品	食料品製造業	3.4%
12	TBS	テレビ放送業	2.8%	12	日本郵便	郵便・物流事業	3.2%
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	2.8%	12	LINE	インターネット付隨サービス業	3.2%
12	資生堂	化粧品製造業	2.8%	12	大塚製薬	医薬品製造業	3.2%
12	エイベックス(Avex)	映像・音声・文字情報制作業	2.8%	12	富士フイルム	化学工業	3.2%
17	日本テレビ	テレビ放送業	2.7%	17	パナソニック	電気機械器具製造業	3.2%
17	日本航空(JAL)	航空運輸業	2.7%	18	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道業	3.2%
17	オリエンタルランド	娯楽業	2.7%	18	集英社	映像・音声・文字情報制作業	3.0%
20	LINE	インターネット付隨サービス業	2.5%	17	山崎製パン	食料品製造業	2.8%
20	味の素	食料品製造業	2.5%	20	サントリー	飲料・たばこ・飼料製造業	2.8%
20	花王	化学品製造業	2.5%	20	日立製作所	電気機械器具製造業	2.8%
※背景色有りは、共通している企業				20	講談社	映像・音声・文字情報制作業	2.8%

図表L 第7回「大学1、2年生が就職したいと思う企業・業種ランキング」／

5年前(2016年8月実施)調査との比較

今回				5年前			
順位	企業名	業種	回答率	順位	企業名	業種	回答率
1	地方公務員	公務	7.7%	1	地方公務員	公務	9.0%
2	国家公務員	公務	6.8%	2	国家公務員	公務	6.5%
3	楽天	インターネット付随サービス業	5.0%	3	全日本空輸(ANA)	航空運輸業	3.8%
4	グーグル(Google)	インターネット付随サービス業	4.8%	4	森永乳業	食料品製造業	3.4%
4	任天堂	玩具製造業	4.8%	4	日本航空(JAL)	航空運輸業	3.4%
6	アップル(Apple)	電気機器製造業	4.3%	6	タニタ	業務用機械器具製造業	3.1%
7	トヨタ自動車	自動車製造業	4.0%	6	任天堂	娯楽用具・がん具製造業	3.1%
8	アマゾン(Amazon)	無店舗小売業	3.7%	6	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	3.1%
9	森永乳業	食料品製造業	3.5%	9	講談社	出版業	2.7%
10	ソニー・ミュージックエンタテインメント	娯楽業	3.3%	9	西日本旅客鉄道(JR西日本)	鉄道業	2.7%
11	ソニー	電気機器製造業	3.0%	9	アップル(Apple)	電気機器製造業	2.7%
12	パナソニック	電気機器製造業	2.8%	12	バンダイ(BANDAI)	娯楽用具・がん具製造業	2.3%
12	TBS	テレビ放送業	2.8%	12	スクウェア・エニックス(スクエニ)	娯楽用具・がん具製造業	2.3%
12	東日本旅客鉄道(JR東日本)	鉄道業	2.8%	12	カプコン(CAPCOM)	娯楽用具・がん具製造業	2.3%
12	資生堂	化粧品製造業	2.8%	12	東海旅客鉄道(JR東海)	鉄道業	2.3%
12	エイベックス(Avex)	映像・音声・文字情報制作業	2.8%	12	三菱UFJ銀行	銀行業	2.3%
17	日本テレビ	テレビ放送業	2.7%	12	エイベックス(Avex)	映像・音声・文字情報制作業	2.3%
17	日本航空(JAL)	航空運輸業	2.7%	12	ソニー・ミュージックエンタテインメント	娯楽業	2.3%
17	オリエンタルランド	娯楽業	2.7%	19	味の素	食料品製造業	2.1%
20	LINE	インターネット付随サービス業	2.5%	19	明治	食料品製造業	2.1%
20	味の素	食料品製造業	2.5%	19	大塚製薬	医薬品製造業	2.1%
20	花王	化学品製造業	2.5%	19	アステラス製薬	医薬品製造業	2.1%
※背景色有りは、共通している企業				19	サンリオ	娯楽用具・がん具製造業	2.1%
				19	集英社	出版業	2.1%
				19	三菱UFJ信託銀行	銀行業	2.1%